



保育所だより



平成29年7月号
平田保育所
TEL 62-3207



6月の遊びから 泥んこ・ボディーペインティング・洗濯ごっこは楽しいよ



梅雨が明けたかのような夏の日差しが降り注いでいます。今年は雨が少なく、先日の雨は保育所の畑や花壇の植物がいきいきと息を吹き返したようでした。今、所庭では泥んこ遊びを思いきり楽しんでいます。大きいクラスの子もたちは、バケツで水をいっぱい汲み、何度も泥の山へ運んで流しています。そして、ぬかるんで柔らかくなった泥のぬるぬるした感触を楽しみ、大歓声を上げて、全身を使って遊んでいます。丁寧に丸めてつるつるの団子を作ることも楽しいようです。小さなクラスの子もたちも、水・砂のさらさらした感触や水と泥が混ぜ合わさったぬるぬるとした感触を、手足で確かめるように水や砂に触れて楽しんでいます。

「楽しかったな」「明日もしたいな」と思える体験を通して自分の好きな遊びを見つけ、遊びの中で集中力を育み、色々な素材に触れる経験から興味、関心が広がる保育をしていきたいと思えます。

また、4日からは子どもたちが心待ちにしているプールも始まります。十分にプール遊びが楽しめるよう、爪を短く切り、朝ごはんをしっかり食べて登所するようにしましょう。けんこうカードの記入も引き続き、よろしくをお願いします。

保育目標～夏の遊びを楽しもう。

プール遊びや水・泥んこ遊び・氷や寒天・色水やシャボン玉・洗濯遊び・絵の具でのボディーペインティングなど、様々な素材に触れる経験しながら暑い夏を思いっきり楽しめる遊びを計画します。

生活目標～体を清潔にしよう。

汗をかいてぬれた服を着替えたり、シャワーで汗を流しさっぱりしたりすることで、体を清潔にする気持ち良さが、感じられるようにしていきます。清潔にすると「とびひ」などの皮膚病を予防し、長い髪は結ぶようにすると、汗のついた髪が皮膚に触れることを防ぎ、肌を清潔に保てることを伝えていきます。

7月の行事予定 *印については後日詳しくおたよりします。

- 4日(火) プール開き
- 6日(木) わくわくデー【ぱんだ組：楽園クラブ交流】
- 7日(金) 弁当の日・布団持ち帰り
にじいろコーラス倶楽部【17:00～17:30】
- 8日(土) 夕涼み会 保育所開放日*
- 10日(月) 身体測定週
- 11日(火) にじいろ倶楽部【多目的ホール 16:00～17:00】
- 13日(木) こあら組うさぎ組のびのびすくすくの日③*
- 18日(火) 避難訓練
- 19日(水) 保育所開放日
- 20日(木) 集金日
ぱんだ組ひよこ組のびのびすくすくの日③*
- 21日(金) ぞう組りす組のびのびすくすくの日③*
- 25日(火) わくわくデー【ぱんだ組：楽園クラブ交流】
- 26日(水) 誕生会
にじいろ倶楽部【多目的ホール 17:00～18:00】
- 27日(木) 交流保育【ぞう組・北部保育所：なぎさ公園】
- 28日(金) 元気集会・布団持ち帰り
- 31日(月) 巡回相談日【岩橋相談員来所】

8月の行事予定

- 3日(木) こあら組うさぎ組のびのびすくすくの日④*
- 4日(金) ぱんだ組ひよこ組のびのびすくすくの日④*
- 8日(火) ぞう組りす組のびのびすくすくの日④*
- 12日(土) 希望共同保育*
- 14日(月)～15日(火) 希望共同保育*
- 22日(火) ぱんだ組ひよこ組のびのびすくすくの日⑤*
- 23日(水) こあら組うさぎ組のびのびすくすくの日⑤*
- 29日(火) ぞう組りす組のびのびすくすくの日⑤*

職員出張関係 (△は午後からの研修)

- 1日 児童福祉施設調理担当者研修～横山
- 2日 発達障がい児・者支援者研修～渡部あずさ
△子育てコーチング～吾郷友香
- 4日△小児の事故予防サポーター養成研修会～福田
- 5日 乳児保育担当者研修会～来海(7日)
- 6日 保育所実習指導者研修～森脇(7日)
- 8日 保育者スキルアップ研修～土江美紀
- 9日 子育て支援員研修～吉村・川上
(16日・23日)
- 13日 保育者特別講座～土江美紀(14日)
- 15日 和食調理講習会～甲斐
- 19日 保育士採用2～5年目研修①～刈田
人材育成ミーティング～川瀬浩子
- 25日 サムディクラブ夏の講習会～渡部温美(26日)
- 27日 中国地区保育研究大会～大塚真純(28日)
- 29日 食と健康を考えるシンポジウム～横山(30日)
- 30日△出雲市同和教育講演会～大塚隆人

ご寄贈ありがとうございました
～小谷様～サワガニ・風船



お世話を頑張っています
お知らせ

※土江智恵美保育士は育児休業から復帰し、7月からひよこ組の担任をします。
※永瀬美由紀調理師は6月に女児を出産し、引き続き産後休暇・育児休業を取らせて頂きます。



お知らせ・お願い



●夕涼み会について

8日(土) 17:00より行います。ご家族で楽しいひと時を過ごしていただけるよう、計画しているところです。なお、この日は準備の都合上、土曜共同保育はみなみ保育所にて行います。お子さんの体調を考慮し、保育は午前保育(12時まで)とさせていただきますので、よろしくお願いします。

●履物について

7～8月はサンダルを履いて登所されてもかまいません。かかとにベルトのあるもので、自分で脱ぎ履きができるものに限ります。ヒールのついているものや、つま先、草履、クロックスはやめましょう。

●実習生について

7月25日(火)～8月7日(月)に坂本さん・原さん(短期大学2年)が保育実習をしますので、よろしくお願いします。

「♥子育て通信♥」

安全な保育とは?～改めて考えてみました～私たち保育士は大切なお子さんの命を預かって日々保育をしています。先日保護者の方から「パーラーベル裏に行って芝滑りをするのは川も近く、危険ではないか」と言うご心配の声をいただきました。私たちも常日頃よりこの活動を行う際には危険が伴うものであることから、声をかけ合い、立ち位置を決め、見守りながら活動してきました。また、ベテラン保育士も若い保育士も同じよう危険予知の力をつけるために出かける前には事前の打ち合わせを行い、研修も重ねています。そこまでして行うのは、それだけこのような活動には子どもの成長や発達にとって重要な要素がたくさん含まれているからです。安全を優先するがあまり、逆に子どもたちの成長の機会をなくすことがないように、今後も保育をしていきたいと思っています。今回、このようなご意見をいただき散歩経路も再度見直す機会にもなりました。今後も子どもたちの命と成長と笑顔を守るために活動していきたいと思っています。保育で気になることがありましたら何でも職員にお知らせください。より良い保育とするため、一緒に考えていきたいと思っています。

なぜ泥んこ遊びやボディーペインティングが大切なのか～6月24日(土)に島根大学教職大学院教授 肥後先生をお迎えし『親が子どもの心にしてやれること』という演題で保護者研修会を行いました。その中で、「学力の土台も心の安定(情緒的なエネルギー補給)もしっかりとしたリアリティーから」と言う話を聞きました。泥んこ遊びはとても良いリアリティーの活動だそうです。ねばねば、べちゃべちゃした感触や状態を経験することが生命力となり、そこから「言葉が育ち」、さらにさらさらした世界(ファンタジーの世界であり、小学校以降の学習の世界)へ成長していけるのだそうです。また、子どもを安心させることができる方法は言葉ではなく、身体でのふれあいであるという事を話されました。我が子を「大好きだよ」と抱きしめてあげる大切さを改めて感じた講演でした。

